

64期生

1年生学年だより



豊中市立第五中学校 2015年9月2日(水) No.19

「文化と平和DAY」を行いました

今回で10回目となる「文化と平和DAY」が8月27日(木)に行われましたね。この取り組みは、文化クラブの子ども達が仲間とともに作りあげた活動の成果を発表し、それを全校生徒で受けとめること。そして、「戦争の悲惨さ」「平和の尊さ」など平和について考える時間をもつことを目的としています。

はじめに、第一部の文化クラブの発表では、吹奏楽部は迫力があってすばらしい演奏であり、美術部はユニークな発想で作られた作品であり、もっちりイメージしやすい情感こもったお話でした。そして、第二部では、講師の能登宏之さんから豊中空襲のことについて、話やスライドを使いながら、わかりやすく説明してくださいました。また、「焼夷弾のかげら」「千人針(一枚の布に糸を縫い付けて結び目を作る祈念の手法)」などの実物に触れることができましたね。とても貴重な経験になったことでしょう。

また、閉会セレモニーのときに、教頭先生から話された中に、ユネスコ憲章の一文である、「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」という話がありました。まさに、その通りであると思うし、すべての生徒たちにとって、「戦争(他人への暴力や暴言やいじめなど)」がない、安心して暮らせる五中にしよう。

生徒の感想の一部を載せています

1 組

- ・ 最初に吹奏楽部が演奏しました。4曲とも夏休みに演奏したときよりも間違えてなかったので、良かったです。次に美術部の発表を見ました。切り絵の作品がきれいにできていて、すごいなと思いました。感謝の文が書かれている作品も近くで見て、すごく上手いなと思いました。そして、もちっこ部の「ちいちゃんのかげおくり」で戦争の悲惨さを感じました。

また、能登さんの話で、千人針や空から3200発降ってきた爆弾をさわりました。千人針は、テレビで見たことがあるので、今回さわられてよかったです。爆弾は思ったより重く、これが空から降ってきたのを想像するとこわいなと思いました。他にもいろいろな話を聞いて、戦争は二度とおきてほしくないから、1人1人がその気持ちをもてば戦争がなくなることにつながるんじゃないかなと思いました。

- 文化部の発表で一番印象に残ったのは、吹奏楽部です。アンコールにもこたえてくれて、よかったです。「セドナ」は音がきれいでした。また、戦争について話をしてくれた能登さんは、平和の大切さや悲惨さを教えてくれました。戦後70年になったので、戦争を体験した人が少なくなってきているので、貴重な時間になったと思います。豊中に爆弾がたくさん落とされることは、想像が付きません。
- 最初の文化クラブの発表は、すごく良かったです。特に、吹奏楽部の演奏が良かったです。「ルパン三世の曲」とか「にじいろ」は迫力があって、すごかったです。アンコールの曲も上手でした。次に、美術部の感想の言葉を音符にしたのはすごかったです。そして、第2部の「平和についての講演会」は、たくさん衝撃を受けました。克明小学校とか原田神社にも空襲の被害があったんだと思ったら、すごくこわかったです。こんなに近いところにも被害があったことは、初めて知りました。また、1トン爆弾の爆発跡が見つかったりして、爆発跡はずっと残るんだと思いました。学校に行って、空襲警報がなって、1時間の授業もせずに帰るという経験はしたくないと思った。

2 組

- 吹奏楽部の演奏はとても良かった。演奏している人も皆、真剣であり楽しそうで、1学期と夏休み後とでこんなに上手になれるなんてすごいなと思った。次に、美術部の作品は細かいところまでていねいですがすごくきれいだった。小学生の時に、先生から見せてもらった作品ぐらい上手で、うらやましいなとも思った。
また、能登さんから聞いた話では、戦争がおこったことで、日本の亡くなられた方だけでなく、送りださなければならなかった人、周りで人がたくさん死んでしまったり、外国の人もたくさん傷ついた事がわかった。今の私たちにできる事を考えなければと思った。私たちにできる事を考えなければと思った。私たちに真剣に話をしてくださった能登さん、ありがとうございました。政治や日本のことについて、もっと真剣に考えようと思えました。
- 吹奏楽部 ……ひとつひとつの音がとてもていねいで、きれいだった。音の強弱があり、息も合っていて良かったです。
美術部 ……きれいな作品だった。夏休みに一生懸命に作ったのが、伝わってきた。
もちっこ部 ……とても伝わりやすい内容だった。一人ひとりが頑張って作ったんだなあと思った。
放送部 ……一言一言、はきはきしていて聞きやすかった。
戦争の話 ……講師の能登さんの話で戦争の悲惨さがよく伝わってきた。当時の様子がよくわかりました。実際、さわってみたりして、より伝わってきました。今回の話で前よりも、戦争の事が知れて、良い経験でした。文化と平和DAYは良い行事だったと思います。
- 吹奏楽部の演奏はすごくきれいな音だった。知ってる曲もあった。また、もちっこの絵がわかりやすかった。そして、戦争の話はすごくかわいそうに思った。やっぱり戦争はおきては

いけないと思った。戦争がおきた時代に生まれた人は、すごく辛かったんだなと思った。そして、実際に戦争に使われていた物をさわったら、すごく重かった。あんな物がいっぱい空から落ちるとこわかったんだろなと思った。話を聞いて良かったと思った。

3 組

- ・ 吹奏楽部の演奏は、とても迫力があって、鳥肌がたつぐらい、すごい演奏でした。4曲それぞれの音色がすごく心に残りました。次に美術部はメッセージを使い、絵を作るという案に感動しました。そして、もちっこのお話は、本当に心が悲しくなりました。お話を聞いて、豊中에서도空襲があって600万人もの人がぎせいになった事が、本当に戦争などおこしてはいけないと改めて感じさせられました。滑走路と間違えて、飛行機がおちてきたり、重いかたまりがすごい勢いで落ちてきたり、恐ろしい事ばかりでした。そんな戦争をなくすために、一人ひとりの心がけが大切だと思いました。
- ・ 吹奏楽部の演奏はすごいなと思いました。自分では絶対できないなと思ったり、『虹色』がすごくきれいだと思った。次に美術部は、すごい発想力で感謝のメッセージをつなげるなんて、流石だと思った。音符にしてつなげるのはとてもいいアイデアだと思った。もちっこは、絵本みたいな感じで、すごくわかりやすかった。ちいちゃんは、一人とり残されて、最後亡くなってしまって本当にかわいそうだと思った。かげうつりは本当なのかな??と思った。また、第二部の話では、戦後70年たって、もう戦争体験者が減ってきたなかで、貴重な話を聞いてよかった。今と昔では全然ちがっていて、今はとても幸せなんだな・・・と実感した。もう戦争は本当にダメだと思いました。
- ・ 吹奏楽部の演奏は、音が心まで響き、鳥肌がたちました。次に美術部の作品は、ただ作品を完成させるのではなく、一つ一つに思いを込めて作品を作り上げている事が良かったです。そして、もちっこの発表では、戦争の悲惨さも知ることができました。また、能登さんの講演では、豊中에서도大規模な空襲があったのだと、改めて思いました。戦争と聞いたら、まず思い浮かぶのは広島とか原爆とかだと思いますが、その他のあまり知られていないような場所でも悲惨な戦争があった事を忘れないようにしたいです。

4 組

- ・ 能登さんの話を聞いて思ったことは、「やっぱり戦争はこわいな」「平和が一番だな」とあらためて思いました。空襲では、約650gの焼夷弾が何千とも落ちてくると聞き、びっくりしました。意外と重い焼夷弾がたくさん落ちてくるなんて、あたったら終わりだと思ったからです。

また、自分の住んでいる豊中にも空襲があったらしく、空襲は自分の身近なところでおこっていたんだなと思いました。戦争なんて、いいこと一つもないから、していないことに良かったと思いました。もしも日本が戦争をしたら、もうゆるせないです。あんなことをして、何がいいのかとも思います。戦争がない平和の方が好きです。世界から戦争がなくなって、

平和が訪れたらいいなと思いました。

- 能登さんの話では、心にひびくことがたくさんありました。特に、空襲のことが印象に残りました。焼夷弾の実物を持ってみて、すごく重く感じ、あんなものが落ちてきたら、爆発しなくても、重症になってしまうと感じました。

今、また戦争が始まるかもしれないという話になっているけど、もしまた戦争が始まるというのなら、国民の命をあげるものと同じだと思っています。能登さんの話を聞き、命の尊さもよくわかったので、戦争はなんとしてもしてはいけないと思っています！！ また、能登さんは豊中に戦争の資料館ができてほしいと言っていて、私もみんなに戦争のおそろしさ、命の尊さを知ってほしいので、できることを願っています。

- 焼夷弾は建物を焼くだけでなく、一緒に鉄も落ちてくるので、それにあって亡くなった方もいたのかなと思いました。また、表では兵隊になった人はよろこんでいたけれど、心の中では、泣きたいほど悲しい思いをしているのかなと思いました。そして、昔の飛行機は確実に狙っているところにあてられないので、全く違う場所に落ちてしまったので、この周辺にも落ちてしまってまだ発見されず、埋まっている爆弾もあるはずだと思います。

戦争で負けたとき、日本はもう二度と戦争をしてはならないと言っていたのに、今ではその出来事をすべてナシにして、また戦争できるようにしているのはとってもおかしいことだなと思いました。戦争中、親は「千人針」を作って、生きて帰ってほしいという願いがとてもあったと聞いたのに、その思いは…。

最後に、戦争体験をした人は、年々、減ってきているので、このことは残しておかないと思いました。

教育実習生が来ています

大阪学院大学から教育実習生としてやってきました、社会科の科目を担当するので、よろしくお願いします。最近の趣味は、音楽を聴きながら、本を読んだりすることです。皆さんもオススメの音楽や本があれば教えてください。また、趣味以外でも、相談事や聞きたい事などあれば、いつでも話しかけてください。三週間という短い期間ですが、仲良くしてくれると嬉しいです。よろしくお願いします。

